

いわた羅針盤

ら しん ばん

2020年
2月号
2/1発行
No.74
令和元年11月定例会



特集

民生委員・児童委員の活動

CONTENTS

- P2 特集 民生委員・児童委員の活動
- P4 議会報告会
- P6 11月定例会議案審議
- P7 委員会審査
- P8 代表質問(5会派)
- P14 一般質問(2人)
- P15 委員会視察・トピックス
- P16 審議結果 ほか

特集

民生委員・児童委員の活動

今回の特集は、地域福祉の推進役として活動している磐田市民生委員・児童委員協議会の役員8名に民生委員・児童委員活動の現状と課題について伺いました。
(取材日：令和元年11月15日) (聞き手：市議会民生教育委員会委員)

民生委員・児童委員とは

「民生委員」は、厚生労働大臣が委嘱する非常勤特別職の公務員で、「児童委員」を兼ねています。任期は3年です。(再任可)。

誰もが安心して暮らせるよう、高齢者、障がいのある方を見守り、子どもたちへの声かけをするなど、地域のよき「相談相手」、専門機関への「つなぎ役」として活動しています。

— 民生委員・児童委員活動の現状と課題を教えてください。

松下 ここ10年で委員をとりまく環境や、守秘義務の影響で委員に相談する内容が、変わってきてきました。目の届かない孤立した人を探し、さみしさのない生活を目指して、地域ぐるみで福祉の向上を図ることが、これからの委員の活動だと思っています。そのため、地域の皆さんには、委員の活動にご理解をいただくことが大前提だと考えます。



会長 松下 悦郎さん

山村 委員は守秘義務が課されていますが、委員が重要な役割を担っているとの理解が薄れている状況だと感じます。福祉施策をするためには実態を把握しないとできませんが、情報提供がないこと等があります。様々な職業の方が委員に選任されるので、自主的な実態調査は難しいです。



副会長 やまむら かつあき 勝明さん

原田 児童委員の職務がありながら、地域で生まれた子どもの情報ももらえない地区もあります。厚



副会長 はらだ まさみ 征己さん

甲賀 上野部地区で川遊びをするため、市内から園児たちが来ます。園からの要請で、委員も協力をしています。この地区は採石場の跡地もあり、子どもの教育上良い場所ではありませんが、台風等の災害があると、沢や山道が荒れるため、環境整備を地元の方が行っています。



理事 こうが しょうじ 祥司さん

して、どのようにするのかを考えていただきたいです。

山下 介護保険の利用者がふえ財政も逼迫している状況です。このため、介護予防に一層力を入れることが重要だと思います。

— その他にもいろいろなお話をさせていただきます。今回いただいたご意見を参考に、市議会としても、社会福祉の向上に努力してまいります。ご協力いただきありがとうございます。

杉山 委員から選ばれる主任児童委員が、家庭教育支援員の資格を取得し、親と子どもたちに家庭教育はどうあるべきか、小中学校の懇談会等で、参加者と輪になって話し合いをしています。活動は少しずつ広まりましたが、任期が終わると資格が有効活用されないのが、親等と話せる機会を設けることができればと思います。



理事 すぎやま みちこ 美智子さん

柴田 委員の年齢が高くなっています。健康の問題等があるので、「磐田市の委員は75歳で定年」は理解できます。委員を2期・3期と続けていただきたのですが、60歳を過ぎても働く現実があると、無理があります。人選にはご配慮いただきたいと思います。



理事 しばた のりこ 子さん

山下 見守りをしていて、生活面や健康面の心配事があっても、みずから声を上げない人が多い気がします。委員がみずから出向く姿勢が大事で、それが私たちの役割であり、やりがいにもつながると思います。また、高齢者問題では高齢化率がとても高く、子どもも随分と減り、空き家が増えている地域もあり、年代バランスが崩れてきています。



理事 やました ひでき 秀樹さん

中津川 年間多くのアパートが建



理事 なかつがわ としひろ 年弘さん

— 行政や市議会に期待することは何ですか。

松下 本市の福祉施策は充実していますが、本来に必要な方には必要な施策が届いているのか、点検をしていただきたいと思います。

山村 地域との連携も含めて進めていけば市民の安心安全な生活の一助になると思います。もうすこし行政は、委員をどのように生か



大藤交流センター

時間:9:00~11:30 参加者:15人

【主な質疑内容】

- ・外国人労働者の状況、これからの展望は。
- ・保育料無償化、高所得者が得をするのでは。
- ・家族経営の農業者育成や支援はどのように考えているのか。

【グループワークにおける意見等】

- ・避難所についての心配・課題への意見が多くあがっていた。
- ・幼保無償化の制度が分かりにくくよく分からないといった意見がみられた。
- ・保育士不足対策など他にもやる必要があるといった意見も多かった。
- ・働きやすい環境整備について、外国人や若者を意識したまちづくりなどの意見があがった。

福田南交流センター

時間:9:00~11:30 参加者:15人

【主な質疑内容】

- ・防潮堤の工事状況について詳細を説明してほしい。
- ・磐田市の財政状況について詳細を説明してほしい。
- ・耕作放棄地の状況の中で休耕地等の状況は。

【グループワークにおける意見等】

- ・豪雨災害については、河川整備・堤防の補強の必要性や河川ハザードマップの有効利用などが出た。
- ・幼保無償化については、保育士の処遇改善や幼児教育の無償化の在り方、子育て支援センターの活用などが出た。
- ・働きやすいまちづくりについては、荒廃農地の整備や商店の廃業による影響などが出た。

令和元年度議会報告会を開催しました

市議会では、議会基本条例に基づき、令和元年10月26日(土)に議会報告会を開催しました。今年度は特別委員会からの報告と、総務・民生教育・建設産業の常任委員会ごとの報告と質疑を行った後、グループワークでテーマに基づいて意見交換を行いました。81名の方にご参加いただき、ありがとうございました。

なお、ここではその一部をお知らせしますが、皆さんからいただいたご意見は、議会で課題を整理し、検討しております。その他のご意見やアンケート結果は後日ホームページで紹介いたします。

また、グループワークは「豪雨災害について」「幼児教育無償化について」「働きやすいまちづくりについて」の3つのテーマに対して、模造紙に付せんを貼って意見を出し合い、各グループで発表を行いました。



中泉交流センター

時間:14:00~16:00 参加者:18人

【主な質疑内容】

- ・なし

【グループワークにおける意見等】

- ・高齢者の移動困難、一人世帯高齢者への連絡方法、ホットライン登録が難しい、女性・子ども目線が足りない、女性のトイレが心配などの課題が挙がった。
- ・待機児童等受け皿の数だけでなく質等を含めた内容は、給食の無償化。無償化の経済的側面だけでなく道徳的な側面もアピールをする。
- ・子どもの居場所づくり、親子で触れ合える場所づくりが必要だと思ふ。
- ・道路の除草や美化(食べ物の袋等)を、また河川の清掃は市でしてほしい。

西貝交流センター

時間:14:00~16:00 参加者:33人

【主な質疑内容】

- ・本市で最も出荷額の多い工業について説明してほしい。
- ・基金などを活用して幼児教育無償化を行えないか、また、すべて無償化にしたらいくらの金額になるのか。
- ・兼業農家などの小規模な農家のことはどのように考えているのか。

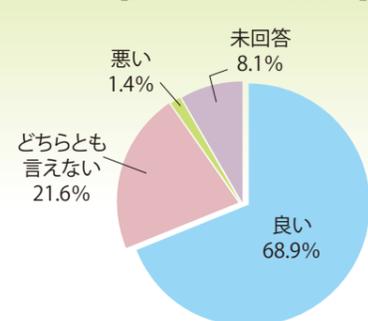
【グループワークにおける意見等】

- ・高齢者・一人暮らしの安否確認と連絡体制、避難するタイミング、避難所に関する心配。
- ・保育士・幼稚園教諭の処遇改善、子どもの遊ぶ施設と相談場所の充実など子育てに関心のある意見が多かった。
- ・全ての年代の人がまちづくりに参加できる仕組みを提案するような前向きな意見が多かった。

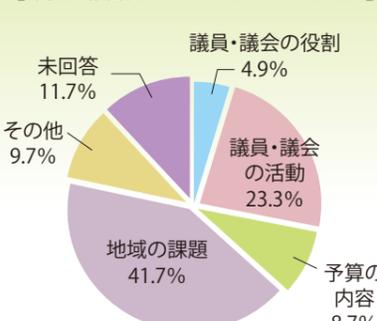


議会報告会アンケート結果

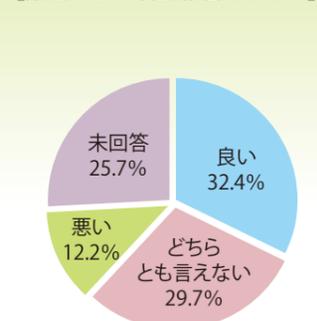
【グループワークについて】



【今後の報告会でテーマにしてほしいこと】



【議会からの活動報告について】



参加者の感想 (アンケートから一部抜粋)

- ・グループワークはとても良かったです。様々な年齢・職種の方々とお話しできたことはまさに地域のコミュニティの活性化だと感じました。参加者の方に発表をしてもらったのも、悪くないと思います。全員が一体感がとれてよかったです。
- ・何も知らなかったのもとても勉強になりました。幼保無償化のメリットやデメリットをもっと全体的に知れると良いと思います。
- ・資料がわかりにくい。
- ・もっとたくさんの市民が参加できるように働きかけをしたい。
- ・初めて参加しましたが、各テーマの中でみなさん様々な意見が出ていて良かったと思います。それぞれの方も話しやすかったのではないのでしょうか。
- ・去年より、ずいぶんよくなった。
- ・議員の生の話を聞くことが出来、参加して良かったです。

令和元年、磐田市の諸課題 令和元年から未来へ



志政会 質問者 草地博昭 議員

外国人児童への支援の実

教育

問 外国人児童への支援の実

答 文化会館建設検討委員会の答申内容を基本に、パブリックコメントや市民文化会館跡地等利活用懇話会の意見を参考に方針を決めていきたい。

市民文化会館跡地

問 市民文化会館跡地の基本方針と今後について伺う。

答 文化会館建設検討委員会の答申内容を基本に、パブリックコメントや市民文化会館跡地等利活用懇話会の意見を参考に方針を決めていきたい。

防災対策

問 河川の浸水想定区域内の避難所等見直しの見解を伺う。

答 想定浸水深等、状況に応じた見直しを随時実施している。今後も国等の新たな取り組みがあれば随時見直す。

問 福祉避難所の考え方と課題を伺う。

答 福祉避難所は、通常の避難所で避難生活が困難な高齢者や障がい者等要配慮者が一時的に避難するもので、課題は、移送の際の専門職等の人材確保や住居を失った要配慮者の次の避難先の調整等である。



整備が完了した当時の下野部工業団地

問 下野部工業団地の現況と工業団地立地の今後を伺う。

答 下野部工業団地は、操業中3社、建設工事中1社、契約済2社で主要区画への誘致が終了した。今後市で新たな工業団地の開発は考えていないが、必要に応じて民間開発等を含めた検討をしていく。

産業振興

問 下野部工業団地の現況と工業団地立地の今後を伺う。

答 下野部工業団地は、操業中3社、建設工事中1社、契約済2社で主要区画への誘致が終了した。今後市で新たな工業団地の開発は考えていないが、必要に応じて民間開発等を含めた検討をしていく。

問 外国籍児童生徒は増加傾向で、初期支援教室N-1J-1での支援や、各校で加配教員等が支援をしている。プレスクールは関係機関と連携し二日体験教室の開催など考えたい。情を伺う。また、学校に編入する前に日本語や生活の基礎を学べるプレスクール開設についての見解を伺う。

答 外国籍児童生徒は増加傾向で、初期支援教室N-1J-1での支援や、各校で加配教員等が支援をしている。プレスクールは関係機関と連携し二日体験教室の開催など考えたい。

志政会



増田暢之 岡 實 高田正人 寺田幹根 絹村和弘 芦川和美 永田隆幸 小柳貴臣 草地博昭 鳥居節夫 小池和広 秋山勝則

会派紹介(人数)

※令和元年12月20日現在

- 志政会 (12)
- 新磐田 (4)
- ぎずなの会 (4)
- 日本共産党磐田市議団 (2)
- 公明党磐田 (2)
- 社民・明るい暮らしの会 (1)

新磐田



松野正比呂 加藤文重 芥川栄人 寺田辰蔵

ぎずなの会



戸塚邦彦 鈴木正人 山田安邦 小栗宏之

日本共産党磐田市議団



高梨俊弘 根津康広

公明党磐田



江塚 学 鈴木喜文

社民・明るい暮らしの会



虫生時彦

スポーツのまちづくり

問 ジュビロ磐田とどのよう

答 Jリーグが進めている社会連携活動にジュビロ磐田と連携し、市民等も巻き込みながら取り組みたいと考える。ジュビロ磐田を全力で支えていく気持ちに変わりはない。

県立農林環境専門職大学の開校

問 県立農林大学から、農

答 農業分野の専門職大学として県立農林環境専門職大学、農林環境専門職短期大学部と変わる。本市が期待するもの、産業界との連携や学生卒業後の進路について伺う。

問 農業経営者や農業経営体

答 農業経営者や農業経営体の中核を担う人材等が輩出されることを期待する。産業界との連携は、地元企業や農協等とのマッチング支援等を行いたい。卒業後の進路は、在学中から市内企業や地域のつながりを深め、多くの方に本市で就職していただきたい。

自然と環境

問 公園の樹木や緑地の管理と遊び場としての機能づくりについて今後の展望を伺う。

答 樹木等は危険木の除去と剪定を中心に適正な維持管理を行い、遊び場としての機能づくりは、長寿命化計画による遊具の更新に併せ先進地の事例等も参考に整備していく。

問 公園の更新や廃止を含めた今後の計画や方向性を伺う。

答 小さな公園でも憩いの場と同時に防災機能も持つため、安易に廃止等できないが、社会情勢の変化に応じた見直しの検討は必要と考えている。



静岡県立環境専門職大学、農林環境専門職短期大学部は、令和2年4月開校。上記新校舎は令和3年3月完成予定



市政を問う

代表質問・一般質問 (5会派) (2名)

要旨

代表質問とは？

所属議員が2人以上の会派の、市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し行う質問を代表質問といい、本市議会では11月定例会で行われます。

一般質問とは？

個々の議員が、市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。

代表質問・一般質問は内容を要約して掲載しています。詳しくはインターネットの録画映像でごらんいただけます。

磐田市議会 配信

クリック

行政の諸施策について



公明党磐田 質問者 鈴木喜文 議員



新年度予算編成の基本方針と重点施策について
産業・雇用・観光・移住定住 自治・スポーツ・文化・歴史・共生 子育て・教育、
健康・福祉 防災・消防・安全安心 都市基盤・環境 行財政改革



新磐田 質問者 芥川栄人 議員



新年度予算編成

問 2年度予算の重点施策について伺う。

答 新たに向陽学府における一体校の整備に向け基本構想の策定を予定している。豊田支所の防災備品等の拠点倉庫化を進めるほか、市民生活に密着した助成制度の創設について検討していきたい。



防災備品等の拠点倉庫化予定の豊田支所

産業・雇用

問 自動運転技術を活用し市民の福祉向上につなげるための政策について伺う。

答 地域公共交通の課題解決や市民生活の利便性の向上を図ることを目的に市内企業と実証実験に関する連携協定を

締結した。実用化まで時間がかかるが、市としてできる範囲内の協力をしていきたい。



低速自動運転車両の実証実験出発式の様子

自治振興

問 自治基本条例の検討の必要性について見解を伺う。

答 地域の現状と課題など情報共有しながら本市にあった素案の検討をしていく予定である。来年度は審議会等を設置し市民の声を聞くなどして3年度の制定を目指したい。

問 地域づくり協議会の自立を進めるため地域づくりの専門家の力と長期計画策定への必要性について見解を伺う。

答 長期計画を立てるには少し時間がかかると考えている。将来的に専門的なアドバイザーの必要性は認識しているが現在はエリア担当職員が全体

把握の支援を行っている。

防災・安全安心

問 災害時における要配慮者や外国人等への避難情報の整備や啓発について伺う。

答 いわたホッとライン等災害時にさまざまな情報が提供される中で、正しく理解し判断することが重要であることから、こうしたツールの活用について研修会等を通じて周知、啓発を進めていきたい。



行財政改革

問 行政サービスの担い手誰が行うか再考する必要があると考えるが見解を伺う。

答 事業の実施主体については民間にできることは民間に委ねることを基本に外部委託や指定管理者制度の導入など民間活力の活用を進めている。

最終処分場

問 中遠広域一般廃棄物最終処分場についての覚書内容と締結に対する責任を伺う。

答 現処分場の埋立が終了した際、次は本市が受け入れ地を確保するとある。署名した一人として申し訳ない。

問 森町の最終処分場の埋立て期間再延長を要請するのか。

答 現時点で要請することはない。組合総意であれば、要請する気持ちは十二分にある。

問 市内に建設する考えは。

答 現時点では困難である。自治会連合会三役に相談する。

子育て支援センター

問 見付地域で報徳社施設を利用しない理由、北部地域における移動型の今後を伺う。

答 報徳社施設は、子育て支援センターとしては手狭なためである。北部地域は、向陽学府一体校の構想もあり、移動型で実施し状況を見ていく。今後、閉館の見直しを含め、再考する可能性は。

答 廃止予定の4センターで市長も出席した懇談会を開催し、利用者の声を聞いていく。



旧報徳社の現況(令和元年12月25日撮影)

地域包括ケアシステム

問 認知症の方を対象に公費で民間の賠償保険に加入する事業を導入できないか。

答 認知症高齢者の救済制度として有効であり、2年度の制度化に向け検討していく。

問 高齢者を対象に終活支援する事業を導入できないか。

答 2年度より終活の相談窓口を設置するほか、エンディングノートの配布や専門機関への橋渡しなどを実施したい。



磐田城山球場

野球振興

問 夏の高校野球県大会の城山球場開催の取り組みは。

答 城山球場で開催となった場合は支援を行っていく。

問 中学野球の合同チームのあり方は。

答 本来は1校で1チーム作ることが望ましい。合同チームを作るために部員を募集しないことは絶対でない。

防災・減災対策

問 災害時の避難所収容人数の限界対策の取り組みは。

答 収容人数を超える場合は、公共施設を開放し、避難者を受け入れる対策を考えている。

議会知識



市議会議員
4年ごとの選挙によって市民から選ばれた「市民の代表者」。本市議会議員の定数は条例で26人としています。

議長・副議長

議長と副議長は、議員の中から選挙で選ばれます。
議長は議会の代表者として、議場の秩序を保ち、議事を整理し、議会の事務を処理します。
副議長は、議長が不在のときや欠けたときに、議長の代わりに職務を行います。

会派

市政に対する同じ意見や考え方をもちた議員が集まり結成された団体のことで、現在本市議会には6つの会派があります。



議会知識



本会議

議員全員で構成され、市議会の意思を決定するほか、市政全般について質問を行う会議です。市議会に提出された議案や市議会としての意見表明などの可否は、最終的にはすべて本会議において決められます。本市議会では、2月・6月・9月・11月に開会する定例会と、必要ときに開かれる臨時会があります。

議会運営委員会

円滑な議会の運営を図るため、議会運営全般について協議・調整を図る会議です。

常任委員会

本会議での審査を効率的に行うために委員会を設け、議案などを専門的に率的に審査します。本市議会では総務委員会、民生教育委員会、建設産業委員会、予算決算委員会、広報広聴委員会の5つの常任委員会があります。

特別委員会

複数の常任委員会にまたがる事項や特に重要な事項等を審査するために、議会の議決に基づき設けられます。

市民の声が届く新年度予算編成について 市民の安全・安心、防災について 市の諸課題について



日本共産党磐田市議団 質問者 根津 康 広 議員



令和2年度予算における重点事業について 令和2年度以降の財政見通しについて 市の施策の決定プロセスについて



ぎずなの会 質問者 山田 安 邦 議員



(仮称)磐田市文化会館に隣接するアミューズ豊田

問 2年度予算編成の基本方針、事業の重点施策等を伺う。

答 ながふじ学府一校、(仮称)磐田市文化会館の整備などの継続、新たに向陽学府一校の整備に向けた基本構想の策定や豊田支所の防災備品等の拠点倉庫化を予定し、市民生活に密着した助成制度の創設も検討していきたい。

問 完成後の(仮称)磐田市文化会館の利用のあり方、交通弱者の交通機関の整備は。

答 ロビーは、催事がない時でも常に開放し、市民の交流の場としての活用を計画している。交通機関の整備は、新

新年度予算編成



ながふじ学府一校が整備される豊田中学校の現況(令和元年11月末現在)

問 2年度予算編成の基本方針、事業の重点施策等を伺う。

答 ながふじ学府一校、(仮称)磐田市文化会館の整備などの継続、新たに向陽学府一校の整備に向けた基本構想の策定や豊田支所の防災備品等の拠点倉庫化を予定し、市民生活に密着した助成制度の創設も検討していきたい。

問 完成後の(仮称)磐田市文化会館の利用のあり方、交通弱者の交通機関の整備は。

答 ロビーは、催事がない時でも常に開放し、市民の交流の場としての活用を計画している。交通機関の整備は、新

学府一校整備構想

問 施設一体型の小中一体構想は、現在の小学校区をなくすことになる。小学校区は住民自治の基礎単位であり、生活圏でもある。一校ありきで選択の余地がないのか伺う。

答 学府一校の形態は、地

子育て支援センターの廃止

問 子育て支援センター4カ所を来年3月で閉鎖する市の方針に保護者が継続を求めている。保護者の声をどう受け止めているか、今後の対応は、白紙撤回か伺う。

答 関係者と調整する時間も十分確保できているものと考えていたため、予想外の反応であった。全て私の責任であると受けとめている。4センターの廃止は最低1年間凍結し、今後利用者と懇談会を開催していきたい。一切合切が白紙撤回ということではない。



海岸防潮堤の整備の様子

問 2年度の重点事業の内容と財源内訳の見込みを伺う。

答 新規事業は、豊田支所の防災備品等の拠点倉庫化を行う「豊田支所等改修事業」を予定し、財源は県支出金を見込み、市民生活に密着した補助金事業の創設も検討している。継続事業は、ながふじ学府新たな学校づくり整備事業で、財源は国庫支出金や基金繰入金、市債を見込み、(仮称)磐田市文化会館整備事業では、財源は基金繰入金や市債を見込む。ほかに海岸防潮堤の整備、今之浦公園及び市有地の整備などを検討している。

予算編成



問 景気動向の見解とその根拠について伺う。

答 市内企業の景況感が、米中貿易摩擦の影響等を受け3年ぶりに「低調」が「上向き」を上回ったことから、景気は下降傾向と認識している。

問 法人市民税の見込みについて伺う。

答 景気は下降しているため、元年度より厳しいと見込む。

問 特別交付税を含め、地方交付税の動向について伺う。

答 特別交付税は、災害等の発生状況などに影響され見通しが難しく、例年と同程度を見込む。また、普通交付税は、合併算定替の終了や消費税率の引き上げで地方消費税交付金の増額等による減額要因により、減少すると見込む。

財政見通し



市長と市政について語る会の様子

問 市民意見の聴取方法について伺う。

答 広報紙やホームページ、市長と市政を語る会での意見のほか、各種調査等の実施、審議会や懇談会を設置している。また事業の見直しや方針決定は、必要に応じてパブリックコメントを実施している。

問 庁内の施策の方針決定の方法・プロセスについて伺う。

答 現状や課題を把握し、成果の見込み及び費用対効果等を検討し、必要に応じ検討会を設置するほか、市民や各種団体等の意見を聴取し、最終的に庁内の手続きで決定する。政策決定に丁寧さが欠けることがないよう頑張りたい。

施策の決定プロセス

Information

スマートフォン等からも 議会を視聴できます

パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末からも、本会議、予算決算委員会の模様を視聴することができます。生中継・録画中継を配信しておりますのでぜひご覧ください。

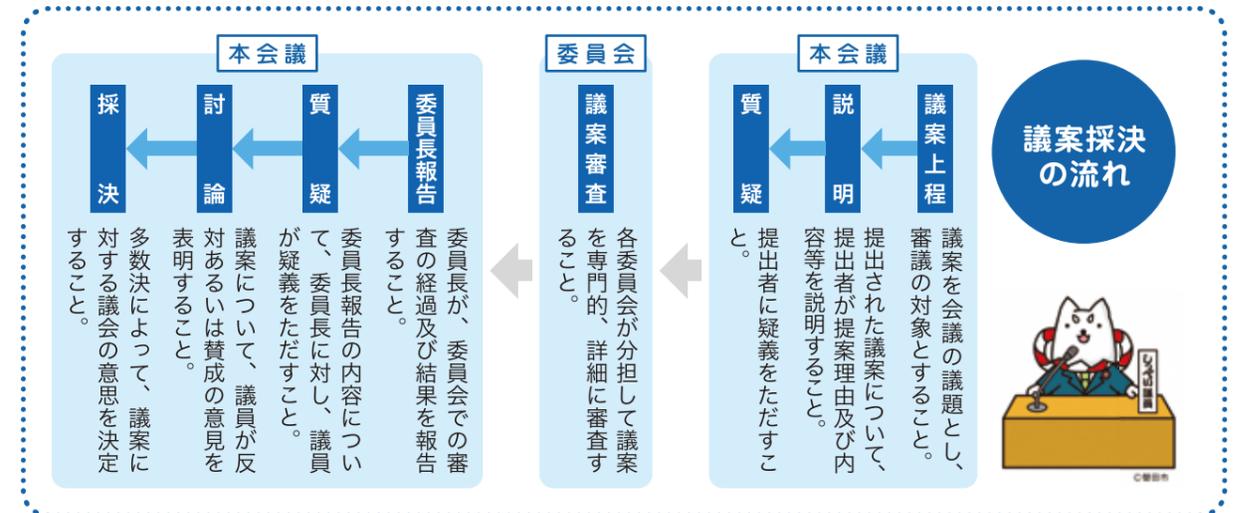


議会にご意見をお寄せください

市民の皆様の声をお聞きするため、「ご意見ポスト」を本庁舎1階と5階に設置しています。市議会へのご意見・ご要望をお寄せください。



左記2次元コードを読み込むと専用フォームのページに移動します。また、パソコンやスマートフォン等から入力も可能です。



委員会所管事務調査 行政視察報告

議会運営委員会や常任委員会では、所管する事務に関する審査や調査のため、他の自治体の先進的な取り組み等について行政視察を行っています。今回は、10月に実施した建設産業委員会の行政視察の内容をお知らせします。

建設産業委員会 10月23日～25日

(調査項目) 磐田市中企業及び小規模企業振興基本条例／雇用・就労支援

大阪府八尾市

●磐田市中企業及び小規模企業振興基本条例の検証
八尾市産業振興会議では、条例の理念を実現するため、市民・事業者・有識者等の関係者を幅広く巻き込み、今後の産業振興のあり方について検討や提言が行われている。イノベーション拠点施設「みせるばやお」は、中小企業の優れた技術、アイデアを「魅せる場」として利用しやすく、「ものづくりのまち」の顔となっていると感じた。

宮崎県新富町

●雇用・就労支援
「こゆ財団」は新富町が100%出資をし、観光協会の業務を引き継ぎ、民間の有能な人材を招き設立された。「世界一チャレンジしやすい町」を目指し「新富ライチ」のように様々な事業が各種メディアでも取り上げられており、ふるさと納税額の大幅な増加や起業家意識の高い人材の移住等に貢献をしている。



八尾市「みせるばやお」での視察の様子

本市においても、ふるさと納税の委託業務の仕組み、「磐田ブランド」の開発、人材の誘引・育成や移住定住にむけた取り組み、地域農業の活性化等の参考となると感じた。

福岡県福岡市

●磐田市中企業及び小規模企業振興基本条例の検証
福岡市は29年に条例改正し、基本計画を策定、中小企業の抱える課題を全庁的な課題としてとらえ、関係機関等と連携したきめ細かい支援、PDC Aサイクルの適切な運用を図っている。今後、条例の周知や各種課題解決に向けての取り組みを積極的に推進していく必要があると考える。

Topics

11/15 議員研修を開催しました

テーマ 「地方自治体の内部統制の考え方」
「磐田市の持続可能性に向けて」

講師 日本大学 経済学部
教授 石川 恵子 氏

11月15日に、内部統制の見地から、公契約関係競売入札妨害事件など磐田市の現状を踏まえ、議員としての役割や視点について学ぶことを主眼として、議員研修会を開催しました。

今回は講師に石川恵子教授をお招きし、講演をしていただきました。



12/13 公契約関係競売入札妨害事件に対する提言書を提出

市議会はこれまで19回にわたり市当局から提供された資料の説明及び質疑を通し、原因究明と再発防止策に向け、検証・議論を重ね、コンプライアンス意識の低下や職場環境の問題、入札制度等複数の原因があると判断し、早急に風通しのよい組織を構築し、市民の信頼を回復することを求め、提言書を提出しました。

内容は、活用しやすい公益通報制度の実施や市民への説明等11項目です。



公明党磐田 江塚 学 議員

一般質問

生活保護について



生活保護の要件

問 持ち家の保有と売却、住宅ローンがある場合は、

答 持ち家は本人の居住用であれば原則保有が認められる。ただし、処分価値が著しく大きいと認められる場合には、保有を認めず、売却等による資産活用を求める。ローンつき住宅を保有している場合は、生活に充てるべき生活保護費からローンの返済をすることで、実際の生活が最低生活を下回るようになるため処分を求める。



問 契約している生命保険、学資保険の解約は、

答 生命保険や学資保険は活用すべき資産となるため、原則保有を認めないが、条件を満たせば解約を求めない場合がある。

問 生活保護利用中に生活費を切り詰めての貯金は、

答 不正な蓄えではないこと

や、使用目的が自立の助長などにつながることを認められる場合には保有を認めてよいとされている。

問 高校生などのアルバイト収入は、

答 アルバイト収入は修学旅行費など修学のために必要な費用に充てる場合は収入認定していない。

問 生活保護世帯の自動車の保有は、

答 自動車は資産となるため原則として処分していただく。ただし、障がい者の通勤、病院や公共交通機関の利用が困難な地域の通勤用などに限り、保有を認めている。



問 大規模災害時の生活保護の支給は、

答 災害ごとに厚生労働省より被災者の生活保護の取り扱いが示されるので、その内容に従い生活保護を実施している。



日本共産党磐田市議団 高梨 俊弘 議員

防災対策の強化を 兎山公園と周辺の整備を 環境問題について

防災対策の強化

問 台風19号の影響で、鮫島海岸周辺の防潮堤が侵食し、立入禁止となっている。被災規模、今後の復旧の見通しは、

答 県中遠農林事務所によると、被災区間は316・2メートル、30年の台風24号等の被災箇所と合わせ476・2メートルが損壊している。12月中に国の災害査定を受ける予定で、早期復旧に向けて対応していると聞く。



台風19号の影響で侵食した防潮堤の当時の様子

問 台風19号では排水機場が止まる等操作に手間取った等の声を聞く。排水機場、ポンプ場の稼働状況と課題は、

答 排水機場17カ所とポンプ場11カ所を稼働した。課題は、老朽化やポンプが起動しない等トラブル発生時の迅速な対応で、定期点検を行う等、有

事に対応できるようにする。

兎山公園と周辺整備

問 公園の炊事場が老朽化している。利用者の声を聞き、改修する考えは、

答 施設の不具合を確認し、適宜修繕している。今後の更新時は、可能な範囲で利用者の意見を反映し、整備したい。

問 市民の声を聞き、共同公園と古墳を生かした整備が必要と考えるが見解は、

環境問題

問 学校施設等の除草剤使用状況と、発がん性があるとしてフランス等では使用禁止のグリホサート系除草剤使用は対応が必要と考えるが見解は、

答 芝生の管理等必要な部分で除草剤を使用している。グリホサート系除草剤は、一部の施設で目的に応じて最小限使用し、濃度等も配慮しており、引き続き適切に使用する。

審議結果

■全会一致により可決・同意された議案

- | | |
|-----------------------------------|---|
| (1) 元年度一般会計補正予算（第5号） | (11) 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 |
| (2) // 一般会計補正予算（第6号） | (12) 市立認定こども園保育料等徴収条例の一部改正 |
| (3) // 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号） | (13) 下水道条例の一部改正 |
| (4) // 水道事業会計補正予算（第1号） | (14) 水道事業給水条例及び磐田市水道事業の布設工事の監督及び水道技術管理者の資格に関する条例の一部改正 |
| (5) // 下水道事業会計補正予算（第1号） | (15) 文化振興センター条例を廃止する条例の制定 |
| (6) 部設置条例の一部改正 | (16) 市民文化会館条例を廃止する条例の制定 |
| (7) 市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 | (17) 磐南5市町村新市まちづくり計画の変更 |
| (8) 特別職の職員で常勤のものの給料等に関する条例等の一部改正 | (18) 元年度（仮称）磐田市文化会館建設工事（給排水衛生設備）請負契約の締結 |
| (9) 職員の給与に関する条例の一部改正 | (19) 人権擁護委員の候補者推薦の同意 |
| (10) 自転車等駐車場条例の一部改正 | |

■その他

- (1) 市議会議員の派遣

2月定例会の予定

(2月20日～3月24日)

2/16	17	18	19	20	21	22
				本会議 (議案上程)		
23	24	25	26	27	28	29
3/1	2	3	4	5	6	7
	本会議 (一般質問)			本会議 (議案質疑)		
8	9	10	11	12	13	14
予算決算委員会分科会 (審査)						
常任委員会 (審査)						
15	16	17	18	19	20	21
	予算決算委員会 (採決)					
22	23	24	25	26	27	28
		本会議 (採決)				

※いずれも午前10時から

日程は変更する場合があります。一般質問を行う議員の順番や内容につきまして2月28日(金)にホームページ上で公開を予定しております。また、聴覚障がい者の皆さまの議会傍聴のため、手話通訳者や要約筆記者の手配等を行っています。ご希望の方は、事前に議会事務局(電話0538-37-4822、ファックス0538-37-4845)までお問い合わせください。

表紙の写真

静岡県立磐田南高等学校 2年生

ビジュアル部 **土生 ちなみ さん**

磐田南高校吹奏楽部は、コンクール上位入賞を目指すと共に、演奏会に来場された方に喜んで頂けるよう、毎日練習しています。

1年に一度の定期演奏会で、一生懸命に演奏している彼女に惹かれてシャッターを切りました。

重厚なハーモニーを感じていただけると嬉しいです。



令和最初の新春を迎えました。そして今年の子年、十二支の最初に戻ってきました。子年は子孫繁栄、経済も盛隆すると言われています。本年は東京オリンピック、パラリンピックの開催、当市では御厨駅やスマートICが開業します。明るく元気な1年となりますように、期待をもってがんばりましょう。

(加藤文重)

【広報広聴委員会】

- 委員長：高梨俊弘 ■副委員長：小柳貞臣
■委員：秋山勝則、江塚 学、鈴木正人、加藤文重、寺田辰蔵

次回は**5月1日**発行予定です。